



次々と降下するパ
ラシュート兵
白、千葉県船橋市

陸自訓練英豪初参加

4カ国で市民・共産党が抗議

千葉・習志野

千葉県の陸上自衛隊第一空挺団(くさてい)団主催の「降下訓練始め」が8日、習志野演習場(船橋、八千代両市)で行われ、3年ぶりに一般公開されまし

た。

2017年以降参加している米軍に加え、今年初めて英、豪軍が参加しました。6日には日本国内で初の日米英豪4カ国の国際空挺指揮官会議が習志野駐屯地内で開催され、

連携強化が議論されています。

自衛隊は陸海空がすべて参加し、米海兵隊、横田基地(東京都福生市など)の米空軍に加え、厚木基地(神奈川県綾瀬市など)の米海軍も初参加しまし

た。

陸自第一空挺団によると、各国軍の参加隊員数は米約70人、英約30人、豪約10人。自衛隊員と合わせて100人近くがパラシュート降下しました。またCH47輸送ヘリコプター

が車両や機材をつり下げて飛来したり、米英両軍と合同での地上戦訓練、AHS(通称コブラ)ヘリからのミサイル射撃など爆音が鳴り響きました。